

G.C.I. news

3-11 Hoshigadai, Tajimi City, Gifu Pref., 507-0811 JAPAN
 TEL.+81-572-22-5381 / FAX.+81-572-25-1163
 URL:<http://www.ceram.rd.pref.gifu.lg.jp>
 Mail:info@ceram.rd.pref.gifu.jp

Gifu Prefectural Ceramics Research Institute

岐阜県セラミックス研究所

since 1911

TM

■ マーケティングに関する講演会

当研究所では、中小企業の皆様の技術開発や販路開拓の一助として頂くため、マーケティングに関する講演会を企画しました。

● 第1弾:「インバウンド向けマーケティング手法」

開催済

平成30年2月19日(月)に当所において、グローバル・ビジネスマッチング・アドバイザーでGBM&A代表の山本雅暁氏をお招きして、インバウンド需要を取り込むための情報発信・プロモーションの手法をご紹介します。本講演の論旨は以下のとおりです。

中小企業が海外展開を図るためには、自社ブランドの確立が不可欠で、このためには他社との差別化・差異化が前提条件となります。一般に、商品やサービスの知名度を上げるには、有力な展示会への出展やWebサイトからの情報発信などが有効であります。世界的にインターネットが普及している今日においては、充実した英語のWebサイトの活用が安価で効果的な手段です。Webサイトの構築にあたっては、ターゲット顧客に対して自社の売りを全面に出すことが不可欠です。さらに、検索サイトに対する検索エンジン(SEO)対策も重要で、ターゲット顧客が入力しそうなキーワードをWebサイトのトップページに埋め込むことが効果的であります。その他、Webサイトを訪れる訪問者の動向を分析することも重要で、直帰率が下がれば、売上向上にも繋がります。これらを踏まえた、企業の海外向けWebサイトがいくつか紹介されました。



● 第2弾:「ライフスタイルマーケティング」における

募集中

情報リテラシーとしての考え方

株式会社阪急阪神百貨店リビング営業統括部長の中井克也氏をお招きして、小売りでの売れ筋商品と、今後の話題となりそうなマーケットトレンドについて講演していただきます。

- 日 時：平成30年3月27日(火) 18:00～19:30
- 場 所：セラミックパークMINO 小会議室(多治見市東町4-2-5 TEL:0572-28-3200)
- 費 用：無料
- 募集人員：35名
- 申込方法：当所HP(<http://www.ceram.rd.pref.gifu.jp>) 掲載の申込書にご記入の上、3月22日(水)までにFAXにてお申込みください。
- 担 当 者：小稲・岩田(芳)

■ 技術支援事例のご紹介

当研究所では、県内企業が抱える技術課題に対して、依頼試験や技術相談等の事業を通じて解決に向けた支援を実施しています。これらの支援内容をより具体的にイメージしていただくために、過去に実施した技術支援事例をご紹介します。

● 陶磁器坏土の特性について

新しい坏土で製品を作成したところ、乾燥および焼成後の収縮が従来と異なり、この原因を解明し、課題解決を図りたいとの相談がありました。このため、坏土の特性を分析するため、蛍光X線分析装置で含有成分とその割合について分析し、粒度分布測定装置で粒度分布を測定しました。新旧の坏土で、これらの特性を比較したところ、含有成分とその割合には差異がありませんでしたが、粒度分布において、平均および最大粒子径が、従来の坏土よりも大きな値になりました。このため、同じ粒度分布になるよう攪拌(粉碎)時間を長くするよう助言したところ、従来と同じ収縮となり問題が解決しました。

このように、当所にある分析装置を用いて含有成分とその割合を特定し、粉末材料の粒度分布を調べることができ、原料の品質管理等に活用することができます。



蛍光X線
分析装置



粒度分布
測定装置

● 陶磁器食器表面の異物について

食器の表面に白い斑点が発生したので、その原因の究明と対策をしたいとの相談がありました。実際の食器を目視して確認したところ、白い斑点は食器の外側表面のみに発生していました。このことから、もとの泥漿に異物が混入していた可能性は極めて小さいと判断しました。この異物が何かを特定するために、食器の内側(正常部)と外側(欠点部)の表面をX線回折装置にて測定し、組成の同定を行いました。内側と外側の比較を行ったところ、外側のみに硫酸カルシウムが検出されました。硫酸カルシウムは石膏の主成分であることから白い斑点は排泥鑄込み成形時に使用した石膏であると断定しました。この結果に基づき、相談企業にて石膏を新品と交換し、作り直したところ白い斑点は発生しなくなりました。

このように、X線回折装置を用いることで鉱物組成を同定することができ、鉱物組成を比較することで欠点を特定することができます。



X線回折装置